

【別紙様式2】\_(事業実施主体用) 令和8年度 園芸産地高温対策事業 要望調査票

記入例

〈事業実施主体・申請者〉 茨城 太郎

〈住所〉 〒310-8555 茨城県水戸市笠原

〈連絡先〉 電話番号(携帯) 電話番号(携帯) 080-XXXX-XXXX

Eメール xyz@pref.ibaraki.lg.jp

個人で申請する場合

1. 要望内容

事業要件 (いずれかにレ点)		<input checked="" type="checkbox"/> 認定農業者 <input type="checkbox"/> 認定新規就農者 <input type="checkbox"/> 農業法人 <input type="checkbox"/> 農		(パイプ) と (鉄骨) でどちらも実施する場合は、それぞれの面積を記入する	
みどり認定	<input type="checkbox"/> 認定有 <input checked="" type="checkbox"/> 今後取得予定 <input type="checkbox"/> 認定無				
施設種類	<input checked="" type="checkbox"/> パイプハウス <input checked="" type="checkbox"/> 鉄骨ハウス・低コスト耐候性ハウス		導入する施設面積	30 a (パイプ 20a、鉄骨 10a)	全施設面積 300 a
技術導入施設における栽培品目 (主に高温環境で栽培する品目)	トマト		チンゲンサイ		面積は、施設の実面積で記入すること
取組技術	具体的な導入技術	(パイプ) と (鉄骨) で導入技術が異なる場合は、分けて記載する。		事業費 (税抜)	補助金申請額 (税抜)
①換気	<input checked="" type="checkbox"/> 外気導入 <input type="checkbox"/> 強制換気 <input type="checkbox"/> 肩換気装置 <input type="checkbox"/> 天窓換気装置 <input checked="" type="checkbox"/> 妻面換気+循環扇 <input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> 既設 <input checked="" type="checkbox"/> 新規	(パイプ) ●●換気装置	500,000 円	166,000 円
			(鉄骨) ▲▲プッシュダクト	300,000 円	100,000 円
②遮光・遮熱	<input checked="" type="checkbox"/> 遮光ネット <input type="checkbox"/> 遮光カーテン <input type="checkbox"/> 遮熱ネット <input type="checkbox"/> 遮熱カーテン <input type="checkbox"/> 遮熱フィルム <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> 既設 <input checked="" type="checkbox"/> 新規	(パイプ) ●●ホワイトクール	800,000 円	266,000 円
			(鉄骨) 遮熱塗布剤	- 円	- 円
③冷却	<input type="checkbox"/> ヒートポンプ <input type="checkbox"/> パッド&ファン <input checked="" type="checkbox"/> 細霧冷房 <input type="checkbox"/> エアコン夜冷 <input type="checkbox"/> クラウン冷却 <input type="checkbox"/> 屋根散水 <input type="checkbox"/> その他 ( )	<input checked="" type="checkbox"/> 既設 <input checked="" type="checkbox"/> 新規	(既設) (パイプ) 屋根散水 (一式)	- 円	- 円
			(新規) (鉄骨) ●●細霧システム	5,000,000 円	1,666,000 円
			合計	6,600,000 円	2,000,000 円

注) ①と②の取組は必須とする。

※1社以上のそれぞれの導入技術及び設置費

※補助金申請額は、総事業費の1/3以内とし、1,000円未満は切り捨てて記載すること。

既設と新規どちらもある場合はそれぞれ分かるように記載する

経営体ごとに本票を作成する

補助上限は200万円(想定)であることに注意

【別紙様式2】\_(事業実施主体用) 令和8年度 園芸産地高温対策事業 要望調査票

記入例

〈事業実施主体・申請者〉 茨城高温野菜出荷組合 □□□□ (代表者) ●●●● (取組者)

団体で申請する場合は、経営体(個人)毎に、作成すること

〈住所〉 310-8555 茨城県水戸市笠原

〈連絡先〉 電話番号(携帯) 080-XXXX-XXXX

Eメール xyz@pref.ibaraki.lg.jp

1. 要望内容

事業要件 (いずれかにレ点)		<input type="checkbox"/> 認定農業者 <input type="checkbox"/> 認定新規就農者 <input type="checkbox"/> 農業法人 <input checked="" type="checkbox"/> 農業者の組織する団体		団体申請する場合も、各個人の連絡先は記入する ※代表者の所在地が異なる場合は、別途記載する			
みどり認定	<input type="checkbox"/> 認定有 <input checked="" type="checkbox"/> 今後取得予定 <input type="checkbox"/> 認定無		導入する施設面積			30 a	全施設面積
施設種類	<input type="checkbox"/> パイプハウス <input checked="" type="checkbox"/> 鉄骨ハウス・低コスト耐候性ハウス		面積は、施設の実面積で記入すること				
技術導入施設における栽培品目 (主に高温環境で栽培する品目)		ピーマン		チンゲンサイ			
取組技術	具体的な導入技術	既設 新規導入	装置・資材の名称 (新規導入の場合)	事業費 (税抜)	補助金申請額 (税抜)		
①換気	<input checked="" type="checkbox"/> 外気導入 <input type="checkbox"/> 強制換気 <input type="checkbox"/> 肩換気装置 <input type="checkbox"/> 天窓換気装置 <input type="checkbox"/> 妻面換気+循環扇 <input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> 既設 <input checked="" type="checkbox"/> 新規	(鉄骨) ▲▲プッシュダクト	3,000,000 円	1,000,000 円		
②遮光・遮熱	<input type="checkbox"/> 遮光ネット <input type="checkbox"/> 遮光カーテン <input type="checkbox"/> 遮熱ネット <input type="checkbox"/> 遮熱カーテン <input type="checkbox"/> 遮熱フィルム <input checked="" type="checkbox"/> その他 (遮熱塗布剤)	<input checked="" type="checkbox"/> 既設 <input type="checkbox"/> 新規	(鉄骨) 遮熱塗布剤	- 円	- 円		
③冷却	<input type="checkbox"/> ヒートポンプ <input type="checkbox"/> パッド&ファン <input checked="" type="checkbox"/> 細霧冷房 <input type="checkbox"/> エアコン夜冷 <input type="checkbox"/> クラウン冷却 <input type="checkbox"/> 屋根散水 <input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> 既設 <input checked="" type="checkbox"/> 新規	(鉄骨) ●●細霧システム	6,000,000 円	2,000,000 円		
合計				9,000,000 円	2,000,000 円		

注) ①と②の取組は必須とする。

※団体で申請する場合は、経営体ごとに本票を作成すること。

※1社以上のそれぞれの導入技術及び設置費用等の内訳が分かる見積書を添付すること。

※補助金申請額は、総事業費の1/3以内とし、1,000円未満は切り捨てて記載すること。

補助上限は200万円(想定)であることに注意

【別紙様式2】\_(事業実施主体用) 令和8年度 園芸産地高温対策事業 要望調査票

記入例

2. 現状と成果目標

(1) 事業の効果

現状と課題	<p>※高温が農業経営及び農業生産に与える影響について記載する</p> <p>※近年の高温で、栽培している品目の収量や品質にどのような影響があるか等を記載する</p>
取組内容及び期待される効果	<p>※本事業の取組により、上記の現状と課題がどう改善・向上するかを記載する</p>

(2) 成果目標

品目	項目	現状 (令和5～7年度)	目標 (令和10年度)
ピーマン	単収	(抑制作型) 4 t / 10a	5 t / 10a
チンゲンサイ	単収	1. 5 t / 10a	2. 5 t / 10a

※事業計画申請時に提出する出荷実績書類と大きな齟齬が発生しないようにすること

【別紙様式2】\_(事業実施主体用) 令和8年度 園芸産地高温対策事業 要望調査票

記入例

3. 評価点 (ポイント) 算出 【本票】

(1) 評価点 (基準ポイント)

評価項目	評価基準	評価点
高温対策の取組面積	80a 以上	10
	50a 以上 80a 未満	7
	20a 以上 50a 未満	5
	5a 以上 20a 未満	2
	5a 未満	1
	7	
みどりの食料システム法に基づく計画認定 (みどり認定)	有 (令和7年度まで)	2
	今後取得予定 (令和8年度)	1
	無	0
2		
換気取組 ※既存設備も含む	(パイプハウス)	
	天窓換気	5
	肩換気	5
	外気導入	5
	強制換気	5
	妻面換気+循環扇	5
	(鉄骨ハウス等)	
	外気導入・排出	5
天窓換気	3	
5		
冷却取組 ※既存設備も含む	ヒートポンプ	5
	エアコン	5
	(作物対象限定)	
	クラウン冷却	5
	(夜冷実施者限定)	
	細霧冷房	5
	パッド&ファン	
屋根散水		
5		
合計		24

本事業で高温対策を導入する面積(1. 要望内容)と同じ面積で算出ください。  
 団体に申請する場合は、団体の構成員の合計面積で算出ください

団体の場合は、みどり認定の取得者が1人でもいれば、「有」と回答ください  
 ただし、令和8年度内に申請者全員の取得を目指してください。

パイプハウスと鉄骨ハウスどちらでも取組む場合は、ポイントが高い方で算出する  
 団体に申請する場合は、団体の構成員のうち、最も高いポイントで算出ください(他の技術の取組も同様)

注3) 要望額が予算額を上回った場合は、評価点に従い、評価点が高い事業者から採択する。本評価点と同点の場合に、採択の可否を判断する場合は、別途、3(2)加算ポイントによる査定を実施する。

注1) みどり認定: 団体申請の場合は、該当1人でもいれば加算するが、年度内に申請すること。

注2) 各取組: 団体申請の場合は、団体構成の高い構成員の申請内容で評価する。